

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:金融・保険教育研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、昨年度に引き続き、学術上先端的なものから実践的なものまで多様な内容の科目、計32科目で構成される「副専攻プログラム」、「高度副プログラム」、「科目等履修生高度プログラム」を提供するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、大阪証券取引所と共同で、金融市場の代表的リスク指標であるボラティリティ・インデックスの日本版 (VXJ) の開発、継続的な公開を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 数理・データ科学を駆使して、産業界・学术界などの多種多様な分野の中核で活躍できる人材育成を行う事業である「複雑システム解析のための次世代数理・データ科学人材育成」が、平成27年度から予算措置されることとなるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、「副専攻プログラム」、「高度副プログラム」、「科目等履修生高度プログラム」の継続実施、金融市場のリスク指標の継続的な公開、「複雑システム解析のための次世代数理・データ科学人材育成」事業の採択など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>